

2025年

力を合わせ ごいっしょに

暮らし最優先の千葉県へ

日本共産党は世論を力に、公立学校の第3子への給食費無償化や市町村パートナーシップ制度での県営住宅入居を可能にするなど、一歩いっしょ県政を前に進めてきました。3月16日の千葉県知事選挙は、災害対策強化や福祉・教育の充実など、県民の切実な願いを実現する大きなチャンスです。



柏市
加藤 英雄



船橋市
丸山 慎一



市川市
浅野 ふみ子



松戸市
よしみ
みわ 由美

教育・社会保障の充実と負担軽減を!



現状

県内の先生が足りない!
高校の統廃合
10年間で
10組程度

教員未配置数

年	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023(推定)
人数	70	168	226	251	348	445	469

実現しよう

少人数学級に道を開こう

- 教員採用の増員
- 年度当初より、県独自の教員採用
- 非常勤教員の待遇を正規教員と同等に

現状

高すぎる国民健康保険料(税)
国民健康保険の滞納状況

- 滞納世帯：約12%
- 資格証明書(10割)交付世帯：5290世帯
- 均等割・平等割で2010年度から20年度で一人当たり年間約2千円の増加

実現しよう

国民健康保険の均等割・平等割をなくして、**国保料(税)を下げる**

- 県立大学をはじめ学費値下げ
- 給食費無償化拡大
- 子ども医療費無料化拡充 など

災害から県民の命を守り抜く避難所を!

現状

不十分な備蓄計画

県の避難所備蓄の考え方

「避難者が持参」を前提

- ▶ 食料等は30%
- ▶ 毛布等の生活必需品は50%
- ▶ 食料は1日2食分だけ
- ▶ 飲料水は500ミリリットルを2本分

実現しよう

国際的な**最低基準**に基づく整備を
県の責任で災害関連死を出さない

- ▶ 水は一人一日最低15リットル
- ▶ トイレは20人に一つ以上
- ▶ 一人3.5㎡超の居住空間を
- ▶ 防災分野への女性参画
- ▶ 避難所となる県立学校へのエアコン設置 など

憲法を活かし人権と平和を守る!

整備拠点と自衛隊オスプレイ配備は撤回を。
構造的な欠陥を抱えるオスプレイは「安全確保」を理由にたびたび飛行停止となっています。
「島しょ防衛」の名のもと「強襲揚陸」なども担うオスプレイ。日米軍事一体化の一環である木更津の日米共同の整備拠点化とともに撤回させましょう。



わずか1年8か月で
墜落4件/20人死亡

飛行するMV-22オスプレイ
しんぶん赤旗より

- さらに
- ▶ 幕張メッセでの武器見本市ストップ
 - ▶ パートナーシップ制度
 - ▶ ジェンダー平等条例など

12月県議会

日本共産党千葉県議会報告

2025年 冬季号

控室：千葉市中央区市場町1-5千葉県議会 TEL.043-223-2544



日本共産党



財界の要望そのままに巨大開発に突き進む千葉県。 今こそ税金の使い方を変え、暮らしを守る。

心配ですか？

巨大開発に 邁進する県

現知事はいわゆるバブル期の自民党知事時代の巨大開発計画をさらに加速させています。30年後には千葉県の人口が13%減少の推計もあり、交通量も少なくなることも予測されます。にもかかわらず、2024年度当初予算では北千葉道路と圏央道に約57億円。富津館山道4車線化に向けた予算も計上。さらに千葉北西連絡道路の早期事業化、東京湾アクアライン6車線化など、巨大道路づくりに熱中しています。



物価 値上げ 医療、子育てに 膨ら

税金は福祉、医療、子育てに

大企業への法人事業税の超過課税で 中小企業含む賃上げを



自民党政治のもと「アベノミクス」以来、空前の利益を上げている大企業。他の工業県では、大企業への法人事業税に超過課税を行い独自の施策を行う財源としています。

大企業に対し制限税率まで課税をおこなえば、千葉県で248億円(2024年度)もの新たな財源が見込め、中小企業への賃上げ応援が可能です。

心配ですか？

水道料金 値上げを表明

他にも続々と負担増

知事は12月定例県議会で2026年度からの県営水道料金の2割引き上げを表明。300万人もの県民に影響があるにも関わらず、その根拠を示していません。あまりにも乱暴なやり方です。また、住民への負担増につながる流域下水道料金の市町村負担金の値上げを決め、さらには県内のホテル・民宿などの宿泊客に新たに宿泊税を課すことまで計画しています。



水道料金の値上げ中止を申し入れ



現知事は…

外野の主張もういい

新型コロナ5類移行により、学校での「マスク着用不要」「教員が率先して外して指導」の通知に賛否の意見が寄せられたことについて(2024年5月25日定例記者会見)

私有財産を形成する ところに数百万円レベルで 税金が注がれる

能登半島の被災者の生活再建支援が拡大したことについて(2024年2月8日定例記者会見)

主な意見書・請願等への態度

○…可決・採択を主張 ×…反対・不採択を主張

	共産党	自民党	立憲民主	公明党	国民民主
企業・団体献金の全面禁止を求める意見書	○	×	×	×	×
核兵器禁止条約への速やかな参加を求める意見書	○	×	×	×	×
従来の健康保険証の廃止撤回と存続を求める意見書	○	×	×	×	×
訪問介護基本報酬の引き上げと、介護報酬の再改定を求める請願	○	×	×	×	×
国に対し2025年度教育予算を大幅に拡充し、奨学給付金・就学援助金の拡充と学費等の実質無料化を求める請願	○	×	×	×	×
教員未配置の完全解消等を求める請願	○	×	×	×	×
消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願	○	×	×	×	×

県民の願いに 応える政党は?

*消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願は2024年9月議会、その他は2024年12月議会
※1 産休・育休の先読み加配活用の項目のみ採択を主張